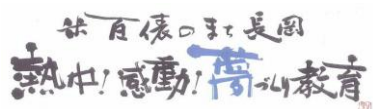


令和7年11月26日

報道機関各位

長岡市立表町小学校長



「ぼくたちが戦災資料館とともに学んだこと」 表町小が戦災資料館で館内案内＆学習成果発表

表町小学校は、「北越戊辰戦争の戦禍で荒廃した市街地が復興するには教育の力が必要だ」という町民の強い思いから設立された「町校」です。長岡空襲では122人の児童の尊い命が奪われ、校舎を失うという大きな被害を受けました。

このような歴史について、6年生が総合的な学習の時間で学び、自分たちが感じたことを発信しようと取り組んでいます。

このたび、児童が長岡戦災資料館へ来館いただいた方に展示の説明や案内、学習成果を発表する「僕たちが戦災資料館とともに学んだこと」を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

表町小「ぼくたちが戦災資料館とともに学んだこと」

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 11月28日（金） 午前9時～11時 |
| 2 場 所 | 長岡戦災資料館（長岡市城内町2丁目6-17） |
| 3 内 容 | ・ 館内展示の説明、案内
・ 10個のブース（紙芝居、動画、ジオラマなど）に分かれて、
長岡空襲や表町の復興について学んだことの発表 |
| 4 参 加 者 | 6年生児童全員 29人 |



（問い合わせ：長岡市立表町小学校 6学年担任 石川 Tel：0258-32-0073）